第１回　恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会
環境整備・ＰＴＡ・コミスク部会　（会議録）

会議の名称	第１回恵那市恵那南地区統合中学校準備委員会環境整備・ＰＴＡ・コミスク部会
開催日時	令和５年５月３１日　午後７時30分から
開催場所	岩村コミュニティセンター　２階会議室
議題	・部会長・副部会長の選出
公開非公開の別	公開
出席者	委員 若森　慶隆 安藤　常雄 太田　礼子 酒井　基之 鈴木　則彦 安藤　真由美 川上　容子 吉田　美恵子 永田　満依子 後藤　純一 園原　正明 平林　将人 片桐　慎一 細江　幸次 後藤　理恵 松村　友美 山田　宗則 中田　憲 非　公　表 佐藤　美保 教育委員会 丸山　頼彦 長谷川　椋 小栗　　研 横田　洋平 市川　寛子
会議の内容	会議録のとおり
傍聴者の数	０名

事務局

この会にお集まりいただいた皆様は、環境整備・ＰＴＡ・コミスク部会の委員としてお集まりいただいております。ありがとうございます。
私、司会進行を務めさせていただきます、学校統合準備室の丸山と申します。よろしくお願いいたします。
それでは、この場では、今後具体的な内容をそれぞれ３つの部会に分けさせていただいて、それぞれの項目を審議していただくことになります。このメンバーでそろうことがこれから多くございますので、手元にあります資料の１番目、自己紹介とありますので、名前と、どういったところから選ばれたかをそれぞれお話ししていただければと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

委員及び事務局
名簿に沿って自己紹介

事務局　ありがとうございました。では、レジュメに沿って、これから進めさせていただきます。
ここでは、まず本日、部会長、副部会長を決めて、次回の会議の日程までを決めたいと考えています。そこで、部会長、副部会長をこれから選出させていただきたいと思います。
まず、部会長様の役割を私から御案内申し上げます。役割は、この環境部会に与えられた、資料の２ページにあります、全体で７つの項目を列挙させていただいております。これらを検討する議論の進行を行っていただく、そして管理、指揮を執っていただく、そしてスケジュール感をもって進めていっていただき、部会としての案を取りまとめていただく責任を担う方となります。ここでの案を取りまとめた後は、先ほどの総会で御説明ありました幹事会、そして理事会で諮っていくことになります。この専門部会で決めたことを、幹事会、理事会で説明していただくこと、また事務局の補佐をしていただく役割も担っていただきます。これらを部会長の役割として考えているところです。
準備委員会の設置要綱の中に、部会長様は、この専門部会に属する皆様からの互選により決定していくとありますので、この部会長様の選任に当たりまして、何か御提案があればお伺いしたいと思いますが、いかがでしょうか。
よろしくお願いいたします。どうぞ。

委　員　山岡地域自治区会長の若森さんがいいと思います。

事務局　ありがとうございます。
今、ひとつ御意見がありましたが、そのほかこの部会の取りまとめの役としての御意見等ございましたらいかがですか。
今、若森様という御提案が出ましたけれども、お声がかりました若森様について皆様いかがでしょうか。

委　員　すみません。何でその方を推薦したのか教えてください。

委　員　立場上、地域の意見とかをよく知ってみえるかと思いまして、推薦させていただきました。

事務局　ほかに御意見等があれば伺いたいと思います。
今、御提案がなされたところですけれども、若森さん自身は、今御推薦という形

で御案内があったわけですが、いかがでしょうか。

委　員　大役ですけど、お声をかけていただきましたので。はい。

委　員　お願いします。

事務局　皆様、よろしかったら御賛同をいただければありがたいと思いますが。

委　員　異議なし。

事務局　では、異議なしということで、部会長様を山岡地域自治区会長様の若森様で決定させていただきます。では、若森様、よろしくお願いいたします。

続きまして、副部会長様を決めることになります。まず副部会長様の役割内容でございます。部会長さんが部会に参加できないときや、何か急用がある等で部会もしくは理事会に参加できないときに、代わりとなって会議を進行する、代理として幹事会、理事会に御出席いただく、こういう役割を担うことになります。その関係上、部会長様が今後いろんな形で御連絡を取り合いながら、欠席の場合のお話合いもできるという形を取れることがよいと思います。もしよろしければ部会長様として何か御提案等があればお伺いできればと思いますけれども、皆様、部会長様にまず御意見を伺うという形でもよろしいですか。

委　員　立候補もいいですか。

事務局　これは皆さんの互選ですので、まず、いろいろな案をお諮りさせていただきます。

委　員　じゃあ私、立候補してもいいですか。

事務局　立候補されたいということですね。

委　員　すみません、お名前をもう一度よろしくお願いしたいと思いますけれども。

委　員　はい。岩村こども園保護者会の後藤です。

事務局　岩村こども園保護者の後藤様ですね。

委　員　はい。

事務局　今、立候補ありましたけれども、もうほかに御意見等がございましたら。

部会長　私からいいですか。

事務局　はい。

部会長　私、学校教育のことについては全く分からない立場として出てきて選ばれたわけですけど、やはり地域のことをよく知っていただいている方、あるいは精通をしていただいている方ということで、私としては、できたら同じ地域自治区で活動をしておられる上矢作の安藤さんにお願いできればと思っています。

事務局　はい、ありがとうございます。

今、立候補したいというお方、そして、この方ではという御推薦があったお方がございました。ほかに、お考えとか御意見等があれば伺いたいと思います。

委　員　すみません、ちょっと私も仕事内容的に立候補するまでは至らないですけども、この感じの部会の雰囲気で今後進んでいくのかなとちょっと思うと、全然ためになるというか、子供たちに寄り添った会議にならないのではないかなと今思っています。なので、部会長、副部会長さんに私は異議ないですけども、できればうまいファシリテーターを入れていただきたいなと思います。いかがでしょうか。

事務局　そのファシリテーターというのは、どういったようなイメージを持たれていま

すか。

委　員　　進行役といいますか、皆さん方集ってきていただいている方の意見が出しやすいように持っていっていただけるような、これでいかがでしょうか、異議なしという会議の進行ではちょっと、時間をつくって出てきていただいている方たちに申し訳ないなと思います。

事務局　　会議の場のつくり方にも及んでくるわけですね。事務局として考えているのは、この案になりますが、皆さん意見はどうですか、というようなものとは全く思ってなくて、お配りしました資料の３ページ以降で、こういう課題がありますよ、こういうことを皆さんでこれから議論していきますよというのは、次回の部会で詳しく説明しながら今後深めていきたいと思っています。この部会では、皆さんの自由かっ達な意見を伺って、このような学校にすべきではとか、このような在り方にしていきましょう、ということを取りまとめていきたいとは思っています。何かこうですから、皆さん、いいですか、どうですか、はい、そんな会議は私としても、それでは何か新しい学校づくりを決めていくのに少し違うのでは思っています。ファシリテーター的な役割をうまく担う者がいれば、一番よろしいわけですからね。

委　員　　そうですね。今まで私も参加させてもらった会議で、そういう円滑に対応がなされるようなことが経験ないので、恵那市にはいらっしゃらないのかもしれないですけど、でも、せっかく新しいことにチャレンジされるので、そこに少し予算を使っていただいても良いのではと思います。

事務局　　ありがとうございます。

会議の今後の持っていき方に関する御提案がございました。これもまた皆さんと一緒になって考えていかなきゃいけないのかなと思います。そういう形を取るべきなのかということも、それも皆さんとお話をできればと思っています。それにつきまして、今日ここでそのことが良いのか、では誰にするのかというところまで、話が及ばないという気はいたしますけれども、今後のこの会の持ち方の１つの御提案でありましたので、皆様御理解できたかなと思っております。

委　員　　すみませんでした。

事務局　　今後の進め方という御提案、ありがとうございます。

まずは、部会長、そして副部会長を今日、決めていかないと、前に進んでいかないと思っております。なんかとか皆さんとの話を進めながら、最終的に決めていきたいと思っています。今は、お二方が出られているところですが、いかがしましょうか。先ほどもほかの御意見が出るような感じではなかったのですけれども。

委　員　　２人じゃ駄目ですか。お二人にやっていただくことでは。

事務局　　副部会長さんはお一人と。

委　員　　決まっているのですか。

事務局　　はい。そのような要綱でありますので。

委　員　　異議があるわけじゃなくてお伺いしたいですけど、立候補された後藤さんはどのような心意気で立候補されたかをお伺いしたいです。お願いします。

委　員　　今までいろんな会議とか説明会に参加させてもらった上で、まだ納得できないところも多かったので、こういう会議に参加することでいろいろ分かってきたり、統合するのであれば自分なりに納得できるところを見つけたいと思っていて、立候補しようかなということと、会議に今出ている世代は若いので、偉い方は年上のしっかりされた方がいいとは思ったのですけど、多少取りまとめができる若い世代が入っても、皆さんとＬＩＮＥとか共有するにしてもスムーズかなと思って、立候補させていただきました。

委　員　　ありがとうございます。

事務局　　ありがとうございます。
今、御本人さんのお考えが、これで伝わったかと思います。
若森さんが御推薦された安藤様、御推薦があったわけですが、少しお言葉をいただければと思います。

委　員　　若い人にやってもらえればいいと思うよ。ただ、この会の進め方いうのは事務局とも一緒になって行っていくもの。僕が思っているのは、上矢作の子供たちは通学とかが一番大変だから、子供の目線に立って、僕は市長にＷＲＣの車を１台ずつ生徒に与えるという言い方をするって、先ほど冗談まがいに言ったのだけど、それぐらいのつもりでいます、個人的には。

委　員　　すごく分かります。

委　員　　今回のこの会議というのは、後藤さん言われたように勉強にもなる会議になるだろうし、でも、この部会では前へ進んでいくんですね、どちらにしても。だから子供の目線に立って、僕は時間の許す限りは、意見を地域へ持ち帰って頂き、ＰＴＡの代表の方や、こども園の代表の方も、それぞれ協議をしてもらって、そこでのものを上げてもらいながら、すり合わせを行う場がここかなと思っている。だから、もし僕が若森さんの補佐をやるということになれば、その方向で進めていきたいとは考えています。よろしいですか。

事務局　　ありがとうございます。
安藤様のお気持ちを、このようにお伝えされたわけですが、副部会長を最終的にお一人選出していくことになります。補佐をしていくというのが、やはり副部会長の役割と思いますので、それを踏まえながら皆様で、互選で決定していくと位置づけされています。いろんな意見が出ればそれに従っていきたいと思うところですが、最終的にどうするかという段階にきています。委員の皆様お一人ずつお伺いしていくつもりはないですが、いかがでしょうか。

委　員　　もう一回話し合ってもいいですか、２人で、安藤さんと。

委　員　　いや、そういう問題じゃない。

委　員　　いや、ちょっとすり合わせするとか。

事務局　　少しお待ちください。

委　員　　すみません。

事務局　　はい、どうぞ。

委　員　　これからのことを話し合うのは、僕らもＰＴＡとか若い世代の方が話し合わないといけないと思うので、こういう場でしっかりと話をしていくという方向は

皆さん一緒だと思います。議論した話を通していただけないといけないので、相手に対して、僕らの意見を通してもらえる方にやってもらわないと困るという思いがあるのと、違う地域のＰＴＡからいうと、できれば副も正もＰＴＡとは関係ない中立の立場の人にやってもらいたい。
その地域のことだけ考えてもらうと、ほかの地域がすごく困るので、できればＰＴＡとかそういう方は一委員として、みんなで意見出し合う立場でいてほしい。それを取りまとめるのは地域自治区とかの方で、中立の立場になっていただける方にやって頂いたほうが、一ＰＴＡの役員からすると、すごく公平感があります。
よって、立候補していただいてありがたいなって、僕はできないと思ったのですごいなと思いました。そういう視点で僕は考えたもので、できればそういう方にやっていただいて、一委員の立場で部会では意見も言ってもらって、その意見をなるべく通していくような形を、皆さんで考えていくほうがいいのではないかと僕は思いました。これも個人の意見ですが、できれば安藤さんにやっていただけると、とてもありがたいと思いました。
個人の意見ですみませんが。以上です。

事務局　ありがとうございます。確かに、今回ここにお集まりの方は、委員名簿を見ていただくと、地域の代表の方は上３名の方、他は学校長さんもお見えですが、ほぼ小、中、こども園のそれぞれのＰＴＡ、保護者会の方であり、意見を出していただく重要な役割は皆様方ですね。先ほどのご意見は、幹事会、理事会で、部会の代表として、この部会の提案はこういうものだということをしっかりお伝えしていく立場という、御意見があったものです。それも１つあるなと私も少し納得したところです。
今、この御意見がありましたが、ほかに「私はこう思いますよ」という御意見があれば、御発言いただければ非常に皆様もこれからの進め方に御理解いただけるかと思いますが、どうでしょうか。

委　員　よろしいですか。

事務局　はい、どうぞ。

委　員　何しろ始まったばかりというか、始まるスタートラインなので、やってみないと分からないというところがあります。ですから、まず今回は、先ほど言われた方向で進めていって、その中でＰＴＡの意見がうまく伝わっていないとか、そのような形になりましたら、大変申し訳ないですけど、また再度選出とか、そういった検討をしていただいて、さらに良くしていくという形を取ってみたらどうでしょうか。

事務局　貴重な御意見ありがとうございます。もうひとつ御提案がありました。
ほかにご意見あればと思いますが、もう時間が８時30分を経過したところですが、ここで最終的に副部会長様をどのように決めたら良いのかという時にきているかと思います。よくある方法で、最終的には多数決を採る方法もありますが、ほかに何か御提案があればお伺いできればと思います。事務局からとしては、多数決を採るという集約方法も１つの方法であります。

委　員　　私、安藤さんの考えを知らずに立候補したところもあるので、安藤さんの話を聞いて、そういう考えならぜひ任せようって気もしていたので、それで話し合いたいなって思ったところです。

事務局　　そういうことでしたか。

委　員　　そうです。

委　員　　私から皆さんにもう一度同じことを伝えますが、ここで決定しても、上の幹事会、理事会、そして総会で、その通りになるとは限らないこともある。この部会で決まったこと全てがうまく収まっていくというようなこと、申し訳ないけれど、そんな力もないし、多分、若森さんも同じだと思う。ただ、部会で決まったその思いは伝える。それはやります、もちろん。それはやるのだけれども、結果としてそれと違う、それだけ幅広くできなかった、そういうことが出てくるような気もしている。

ただし、さっきも言ったように、本当にＷＲＣのラリーカーを持ってこいというのも、冗談まがいなのだけど、半分本気なのよ。だから、通学を10分でも短くしてやりたい、時間を短くしようと思ったら、そう思いませんか。どこも寄らずに直で行ったら、それは早いじゃないですか。だから、それはもうはっきり言っていきたい。

事務局　　この部会で今後議論する重要なことが、通学方法を決めていくという課題です。結構重要なところです。皆さんのいろんな意見を伺いたいということを、次回から説明しながら進めてくことになります。

委　員　　いいでしょうか。

事務局　　はい、どうぞ。

委　員　　先ほど心配していたけれど、今、こういうふうに少しずつみんな砕けてきたと思う。同じような人で話しているのだけど、このように話合いの場がなっていけば、多分みんな意見が出るような雰囲気になっていくと思う。だから、さっきのように意見を出してもらって、部会長が議事進行していただき、それぞれが思いを言ってもらって、それをまとめていくような会の運営をしてもらえれば良いかな。できると思うよ。ね。

事務局　　そうですね。

はい、どうぞ。

部会長　　実は私、小学校のときに、当時は鶴岡と遠山の小学校があったりして、いろいろ経験してきたのですけど、どう言ったらいいのかな、自分１人だけで大きくなったんじゃないですね。私が今この年まで生きてこられたのは、それは地域や学校も、そういう関わりができてきた中で自分が今ここにいるので、皆さん各地域地域でそれぞれ思いはあると思うのです。それはここの場で全然遠慮は要らないはずです。別にここで言ったことに、変な言い方ですけど、責任を問われるとかそんなことはないはずですので、もうざっくばらんに意見を出していただいてほしい。ようするに主役は誰かというと、はっきり言って我々じゃないわけですよね。

事務局　　そうですね。やっぱり子供ですよね。

部会長　だから、そういうことを念頭に置いて、これまで生きてきた中で、そうしたことを少しは振り返られるかなということを思っています。そうした思いを持って、この部会に向きあっていきたいと思っていますので、皆さんからたくさん意見を言っていただいて、あるいは助けていただいて、あるいはお叱りをいただいてやっていけたらと思っていますので、改めてよろしくお願いします。

事務局　ありがとうございます。若森さんの思いを語っていただきました。レジュメの部会長さんの挨拶に代わるぐらいのお話を今、していただき、本当にありがとうございます。これからもこの部会、本当にいろんな方の意見を出し合って決めていかないと、前へ進まないということも、事務局側も思っていますので、これからの会議の進め方、非常にかっ達な意見が出るように進めさせていただければと考えております。

そうしましたら、副部会長をどうしましょうかというお話に戻りますが、どうですか。今お話をされてきましたが。

委　員　あとは皆さんどうですかって聞いていただけると一番うれしいですけど。

事務局　では、皆様、ここでお二方の中でどちらかという多数決を採ることでよろしいですか。

委　員　はい。

事務局　では、多数決で皆様の意思を御確認させていただきたいと思います。

それでは、御推薦がありました安藤様、そして後藤様、お二方となりますが、まず安藤様、この方が良いという方、挙手をしていただければありがたいと思いますが、いかがでしょうか。

（賛成者多数挙手）

事務局　ありがとうございます。

では、立候補された後藤様という方、挙手をよろしくお願いいたします。

（賛成者１名挙手）

事務局　ありがとうございます。

では、皆様の御意思確認させていただきました。副部会長に、安藤様、御就任いただくことで決定させていただきます。ありがとうございます。

副部会長　よろしくお願いします。

事務局　ここに至るまで、皆さん、いろんな御意見いただき本当にありがとうございました。

安藤様、副部会長よろしくお願いいたします。

副部会長　こちらこそ。

先ほど言ったとおりに進めていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

事務局　ありがとうございます。

では、次第に進みますが、先ほど部会長様の御挨拶を頂いたということでよろしかったでしょうか。

部会長　はい。

事務局　すみません、ありがとうございました。

では、次回の専門部会についての、御案内です。この資料の３ページからそれぞ

れの課題を項目出ししてあります。これを次回は深く説明して、どういうことをやっていくのかということをお話しさせていただきます。今日は資料をお持ち帰りいただいて、御一読いただきたいと思います。
課題の中に、先ほど話のあったスクールバスと通学路のことと、もう一つ、校舎の増築、改修のことがあり、皆様には議論していく大きな役割があります。そうしたときに、皆様に今の山岡中学校の校舎を見ていただきたいと思います。一度見ていただいて、そして協議を進めていくことが良いと考えています。事務局の提案としては、今の山岡中学校を見ていただき現地確認をした後、その流れで会議を持ちたいと思っています。
その場合、夜の会議はむずかしく、提案としては、６月18日の日曜日が一番良いのかなと思っています。皆様の都合のいい時間帯の夜ということも考えましたが、校舎を見るのはやはり夜はつらいので、昼間にお集まりいただくことになりますが、どうでしょうか。

副部会長　１日だけじゃなくて、事務局は大変だと思うが、２日ぐらいで日程を作って頂きたい。

事務局　　１つの御提案として、６月18日の日曜日としました。

副部会長　確かに昼間の方が良い。だけど、私は18日でも良いが、ほかの方の事も考えると、どこかでつくってほしいな、もう１日ぐらい。

事務局　　例えば、18日に設定しました。学校を見に行ける方が、例えば半分だったとします。それでも18日はやりましょう。でも会議は、大勢集まらないといけないので、半分以上でないと会議は成立しない。そうすると、見学と会議は別に行う形になろうかと思います。
皆さんのスケジュールですが、実際のところ18日はどうですか。出席率が悪いならば考え直さないといけないから。

委　員　　見学はどのくらいの時間ですか。

事務局　　考えているのは、10時からとして、30分程度の見学。そして会議の場に移って合計２時間以内で終わりたいと、思っています。

委　員　　今の時季は日が長いじゃないですか。夕方30分ぐらいなら、６時から見たって、まだ明るくないですか。

事務局　　それも１つの案ですね。

副部会長　そうだな。そのほうがいいかも。皆さん、どうですか。

事務局　　ただ、その時間帯もちょうど晩御飯の時間とかでもあるし。

副部会長　確かに。

事務局　　でもそれも１つの案ですよね。今、日が長いので、確かに６時頃集まって30分、それもいいかと思います。

副部会長　だが夕方であると、大変な方もいる。

事務局　　例えば、見学の時間は分けましょう。

委　員　　18日が見学だけだったら、子供の部活とかで山岡中に結構行っているので、見なくてもいいなとは思っているのですけど。

事務局　　教室の中も見ることになりますが。

委　員　　山岡中でバレーの試合をやるときは、教室っていうか、校舎内が控室になるので、結構見ているのです。
事務局　　なるほどね。御経験あるという方は、ほかにもいるかと思います。もちろん、出身校の方々は知っておられるかと思いますが。
委　員　　それだったら別に校舎を見なくても、会議の時間は別日でやっていただければ、会議は参加できるかなとは思いますけど。
事務局　　そうですね。ありがとうございます。
しかし、やはり見ていただく機会をつくりたいとは思っています。
ちなみに18日は都合悪いという方？
（手を挙げる方大勢）
大勢いますね。半分以上ですね。
委　員　　午後からとかは駄目ですか。
事務局　　なるほど、見学を午後からですね。
副部会長　皆さんに時間を聞いてみて。大変だけど、出席できる状況をつくらないとどうしようもない。
事務局　　では、次の会議だけということでは、校舎を見ないと進めていけない。見る機会をつくろうと考えます。なかなか今の話し合いの感じですと提案の日程では難しいかと感じています。
委　員　　それはありがたいですね。
部会長　　何かいい案がありますか。
委　員　　平日のこども園に子供を預けている間のほうが良いですが。私だけかもしれないですけど。
委　員　　例えば、そういう人に向けた時間帯とかも。
部会長　　では、例えばランダムに日にちを設定するとか。
事務局　　実はこの部会だけでなく、ほかの部会も校舎を見てもらうことを考えている。
副部会長　例えば、いつからいつまでという見学期間を決めることもできなくはない。
事務局　　そうですね。
副部会長　それでも、見学できないという人は、申し訳ないけど、何とか日程を合わせてもらうような形をお願いしていく。
事務局　　例えば日中のこの時間ならいいとか、夕方とか土曜日、日曜日とか、このようにパターンを考える。この部会だけじゃなくて、ほかの部会も校舎見学を考えていますので、この見学の日程は事務局に持ち帰らせていただきます。
委　員　　すみません、聞いてもいいですか。今、見学が先な感じですか。
こういう視点で見てきてください、というのがあると良いですが。
事務局　　そうですね、確かに。
委　員　　ぼんやり見ても、この教室を広くしなきゃとか、教室数とかっていうことしか思わないので、何をどの視点で見ていくことになるのか、例えばバリアフリーのこととか、そういうことを考えたい。
事務局　　そうですね。
委　員　　はい。何かこういう視点を出してもらえるとか、保護者の目とか、地域の方の目

で見たらいいかというポイントを挙げていただいたり提供してもらったり、そして見に行くというようにしたいです。

事務局　やはり、こういうふうに考えていきますよ、こういうところが課題ですね、ということが皆さん分かった上で、それぞれの目線で考えていく。

委　員　どうですかね。

事務局　部会を先にやった後に、部会員が視点をそれぞれ持っていただいて、先ほどのように日程を幾つか出して見学して頂くということで進めていく。これまでの意見で皆さまそのような感じがいいかなと思いました。

では、まずは部会の会議の場を持ちたいと思います。せめて２週間空けた後以降ぐらいの日にちを考えたいです。14、15、16、19、20、21ぐらいかなと考えます。

副部会長　皆様どうですか事務局に任せたら。極力合わせてもらう、どうしても出席できないこともあるけれど。それでも多いほうがいいので。事務局案を出してもらうことでどうですか。

事務局　では、先ほどの日にちから決めたいと思いますので、持ち帰らせていただいて、日にちを決めていくことで。

副部会長　今、決めて行けばいいよ。

事務局　決めたほうが良いと。

副部会長　今日、日程案を出した方がよいですね、部会長。

部会長　今この場で、そのほうが改めて連絡するよりも早いような気がしますが。

事務局　そうですか。

副部会長　夜だよね。

事務局　夜です。

副部会長　この時間だよね。

事務局　はい。例えば14日の水曜日の夜とか、15日の木曜日の夜とか、このあたりは。

15日の木曜日はどうですか。

委　員　はい。

事務局　14日の水曜日は。

委　員　できたら、そっちのほうが私は。

部会長　私も14日がいい。

事務局　部会長さんがいないとだめなので。

では14日の水曜日。

委　員　はい。

（大勢が14日でうなずく）

事務局　ありがとうございます。

委　員　時間は19時からですね。

事務局　はい。

委　員　今日のこの場所で。

事務局　場所はここではなく、いろいろな地域の箇所へ行きたいと考えています。場所はまた御案内させていただきます。申し訳ございません。

では、６月14日水曜日の午後７時からということで決めさせていただきました。

ありがとうございます。
ではこの後、理事会がございます。これにてこの部会は終了させていただきます。理事会につきましては、最初の総会の名簿にあります、それぞれのＰＴＡの代表になってみえる方等と、そして本日決まった部会長様は理事会に御出席となります。

事務局　では次回、部会をこのように進めさせていただきます。よろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。